

1,2




自治区AIR2  
金石大野アートプロジェクト  
**ムン&チョンがやってきた！  
もっと教えて金石！**

2019年2月3日(日)  
13:00~15:00

## 世界の舞台で活躍する韓国出身のムン&チョンが金石で滞在制作(AIR)を開始 金石の皆さんにご挨拶をし、地域の皆さんが金石の文化や歴史を紹介

自治区AIR(アーティスト・イン・レジデンス=作家による滞在制作プログラム)第2弾のレジデンスアーティストとして、世界の舞台で活躍を続けるムン・キョンウォンとチョン・ジュンホが金石に滞在し、銭屋五兵衛の業績や北前船での交易など、近世から現代へと続く金石の歴史をテーマに映像作品を制作します。トークイベントでは、作家の二人がこれまでの活動や作品を紹介し、金石での映像作品のアイデアを語ります。「かないわこみち実行委員会」のプロジェクト「金石レシピ」も協力し、金石の郷土料理を作家たちに紹介。金石の皆さんとアーティストの交流の場となります。

プログラム名	ムン&チョンがやってきた！もっと教えて金石！
日時	2019年2月3日(日)13:00~15:00
場所	金石スタジオ(金沢市金石西2丁目17-23)
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL076-220-2800

平成30年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業 

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館  
事業担当: 中田耕市、木村健 広報担当: 落合博晃、石川聡子  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: [press@kanazawa21.jp](mailto:press@kanazawa21.jp)



## プロフィール

## AIR 2:

ムン・キョンウォン & チョン・ジュンホ  
(韓国)

2019年2月～3月(予定)

ムン・キョンウォン MOON Kyungwon

1969年ソウル(韓国)生まれ。

チョン・ジュンホ JEON Joonho

1969年釜山(韓国)生まれ。

ムン・キョンウォンとチョン・ジュンホによるデュオ。近年、学際的なプラットフォームを作ることに焦点を当てた共同プロジェクト「News from Nowhere」を活動の中心としている。最初のサイトスペシフィックな共同作品を2012年のドキュメンタで発表。主な個展に2013年「News from Nowhere」シカゴ美術館附属美術大学、2015年ミグロス現代美術館(チューリッヒ)、「The Ways of Folding Space & Flying」ヴェネチアビエンナーレ 韓国館、2017年「Freedom Village」スカイ・ザ・バスハウス(東京)などがある。



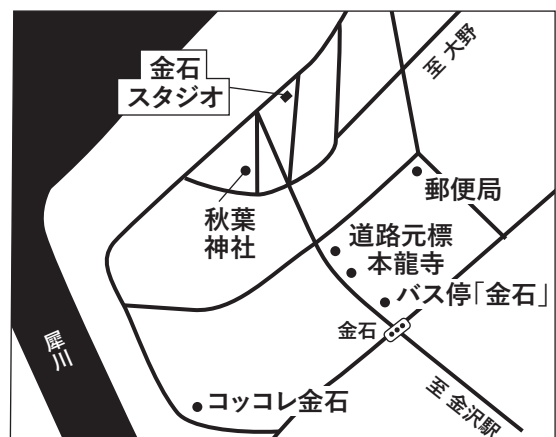
自治区AIR  
金石大野  
アートプロジェクト

2017年より始まった、金沢21世紀美術館の新しいプログラム「自治区」。現代美術に限らず科学や音楽など他の領域を横断しつつ、「自治」をキーワードに、ライブ、映像上映、トークなど美術館での展覧会とは違った多様なプログラムを実施し、実験的なアクティビティへと拡張してきました。本年度は「ON/OFF」をテーマとして、異なる文化や歴史の中での暮らしに触れる(Touch ON)、地域のコミュニティとつながる(ON line)、ライブ、映像上映、トーク、ワークショップなどを通じて、新たなアイデアや刺激を拡散する(Spread OFF)ことを目指して、自治区AIR(アーティスト・イン・レジデンス)に取り組みます。

AIRとは、アーティストが滞在し、地域の方々とともに活動しながら調査や制作を進めるプログラム。金沢21世紀美術館は広坂から飛び出し、アーティストとともに金石大野に新しいAIRの拠点を作ります。アーティストと地域コミュニティが連携・協働することで、双方に刺激的な化学変化を誘発し、新しい「何か」が生まれるきっかけとなります。

## アクセス

バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。



これまでの  
滞在アーティスト

## AIR 1: 田口行弘 (ベルリン在住)

2018年9月～12月 (終了しました)

### 田口行弘 (たぐち ゆきひろ)

1980年、大阪府生まれ。東京藝術大学美術学部油画専攻卒業。  
2005年よりドイツ・ベルリンに活動の拠点を移す。

ドローイング、パフォーマンス、アニメーション、インスタレーションが混然一体となった「パフォーマンス・インスタレーション」で近年注目を浴びており、とりわけ公共空間において他者との関わりを誘発する作品は高い評価を得ている。

Kunstverein Arnsberg (2015年、アルンスベルグ、ドイツ) などドイツ国内での個展開催のほか、「in your heart and in your city」(2016年、KØ'S Museum of Art in Public Spaces、クーエ、デンマーク)、「Open ART Biennale 2017」(エレブル、スウェーデン)、など世界各地での国際展やグループ展への参加も多い。



## 広報用画像

画像1～6を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。

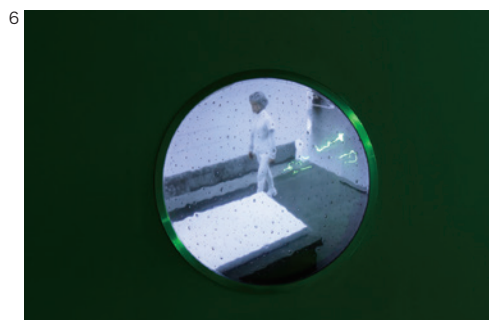
画像お申し込みフォーム ▶ [https://www.kanazawa21.jp/form/press\\_image/](https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/)

### [使用条件]

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。



4～6

まちなか展覧会「変容する家」の展示風景

《Bonjour Monsieur Bon Yamajun》2018

Photo: KIOKU Keizo © Moon K yungwon & Jeon Joonho